

夏季フィールド科学実習

(亜寒帯の沿岸生物を対象とした環境科学実習) 実施要項

1. 授業科目

~~特別実習Ⅰ 1単位 (北海道大学水産学部の単位)~~

~~但し、単位は、所属する大学が認めたときにのみ修得となる。~~

~~なお、実習の受講により上記単位を修得した学生は、本年度実施する他の公開水産科学実習を受講しても再度単位を修得することはできない。~~

~~また、公私立大学の学生が上記単位を修得するには、あらかじめ学部間での単位互換に関する協定の締結が必要となる。(詳細については、北方生物圏フィールド科学センター事務局学術協力担当宛て問い合わせること。(12. 参照))~~

2. 実施場所

北海道大学北方生物圏フィールド科学センター 忍路臨海実験所
〒048-2561 北海道小樽市忍路1丁目460
TEL : 0134-64-2303 Mail : oshoro@fsc.hokudai.ac.jp

北海道大学北方生物圏フィールド科学センター 洞爺臨湖実験所
〒049-5723 北海道虻田郡洞爺湖町月浦122

北海道大学北方生物圏フィールド科学センター 臼尻水産実験所
〒041-1613 北海道函館市臼尻町152
TEL : 0138-25-3237 Mail : usujiri@fsc.hokudai.ac.jp

宿泊には、忍路臨海実験所、洞爺臨湖実験所、臼尻水産実験所の宿泊施設を利用する。

3. 実施期間

令和7年9月1日(月)～令和7年9月5日(金)

9月1日(月)9:00 北海道大学総合博物館前集合

9月5日(金)14時頃 JR函館駅にて解散

4. 対象

国立大学（北海道大学を除く）、または公私立大学に在籍する学部2～4年次の者を対象とする。定員に空きがある場合は1年生および大学院生も受講可能とするが、単位修得はできないので留意すること。

5. 主な実習内容

- ① 忍路臨海実験所において、コンブ藻場を対象とした海藻の生態調査、コンブなど海藻の形態観察および標本作成（指導教員：四ツ倉典滋教授）
- ② 臼尻水産実験所において、プランクトンや磯の底生動物など海洋生物に関する講義と観察（指導教員：飯田碧准教授）

スケジュール

- 9月1日：北海道大学総合博物館前集合，車で忍路臨海実験所へ移動
実習（忍路臨海実験所泊）
- 2日：実習，車で忍路から洞爺へ移動（洞爺臨湖実験所泊）
- 3日：実習，車で洞爺から臼尻へ移動（臼尻水産実験所泊）
- 4日：実習（臼尻水産実験所泊）
- 5日：実習，車で函館駅・函館空港へ移動，解散

6. 定員

定員は8名とする。書類選考により採否を決定し、採否については~~7月31日(木)~~までにメールにて個別に通知する。

7. 提出書類その他

- (ア) ~~特別聴講学生~~願書
- (イ) 学生証のコピー
- (ウ) 受講希望理由書（前後泊の希望を必ず記入すること）
- (エ) 学生教育研究災害傷害保険（学研災）および学研災付帯賠償責任保険（付帯賠償）への加入を証明するもの（領収書・証明書等）

書類(ア)(ウ)および本要項は、北海道大学北方生物圏フィールド科学センター食糧基地拠点ホームページ（教育関係共同利用拠点ホームページ）内の、公開水産科学実習のページよりダウンロード可。

URL： <https://www.fsc.hokudai.ac.jp/suisan-kyoten/wordpress/>

上記(エ)の保険では、本実習中における新型コロナウイルス感染症をはじめとする疾病感染時の治療および入院等の滞在にかかる費用は補償されない。

補償を受けるには(エ)の保険加入者が「学研災付帯学生生活総合保険」に加入

する必要がある。なお、加入は任意である。

詳細は食糧基地拠点ホームページのトップページ右側「Information（保険加入案内）」欄

URL: <https://www.fsc.hokudai.ac.jp/suisan-kyoten/wordpress/insurance/>
を参照のこと。

※書類の提出が遅れる、または紛失等で再確認が必要な場合は申し出ること。

8. 申込期限：~~令和7年7月11日（金）必着~~

9. 申込先

北海道大学北方生物圏フィールド科学センター 事務部学術協力担当

〒060-0811 北海道札幌市北区北 11 条西 10 丁目

TEL：011-706-3452 Mail：kyoryoku@fsc.hokudai.ac.jp

※1 必ず所属大学の教務関係担当事務を通して申し込むこと。

※2 メール・郵送のいずれかにより応募すること。

なお、郵送により提出する場合、封筒表に「公開水産科学実習参加申込書類在中」と朱書きすること。

10. 参加費

宿泊費（4泊）と食費（9月1日朝食～9月5日昼食）合計 15,000 円程度。

実習地までの往復交通費，前泊・後泊など実習期間外の宿泊費は実習生が負担する。

なお、授業料の徴収はしない。

11. 交通機関と前後泊について

近年の交通機関および宿泊施設の価格上昇に伴う参加学生の金銭的負担を考慮して、以下の対応を行う。

【実習受講者に対する内々定通知】

早めに旅程を考えられるよう、募集終了日~~（7月11日）~~以降なるべく早く、受講内々定者に向けて通知を行う。

【前後泊用ホテルの仮予約】

前後泊用のホテルそれぞれ 1 泊分を仮予約している。実習直前に予約しようとする、同じホテルでも 1 泊 20,000 円以上に値上がりすることもあるため、前後泊を希望する場合は利用を推奨する。受講希望理由書の「前後泊の希望」欄に記載すること。

12. 問い合わせ先

【申込に関する問い合わせ】

北海道大学北方生物圏フィールド科学センター 事務部学術協力担当

〒060-0811 札幌市北区北 11 条西 10 丁目

TEL : 011-706-3452 Mail : kyoryoku@fsc.hokudai.ac.jp

【実習内容に関する問い合わせ】

北海道大学北方生物圏フィールド科学センター忍路臨海実験所 札幌研究室

〒060-0809 札幌市北区北 9 条西 9 丁目

TEL : 011-706-2535 Mail : oshoro@fsc.hokudai.ac.jp

(担当教員：四ツ倉典滋教授)

北海道大学北方生物圏フィールド科学センター臼尻水産実験所

〒041-1613 北海道函館市臼尻町 152

TEL : 0138-25-3237 Mail : usujiri@fsc.hokudai.ac.jp

(担当教員：飯田碧准教授)

13. 参考

食糧基地拠点 HP : <https://www.fsc.hokudai.ac.jp/suisan-kyoten/wordpress/>

忍路臨海実験所 HP : <https://www.fsc.hokudai.ac.jp/oshoro/>

洞爺臨湖実験所 HP : <https://www.fsc.hokudai.ac.jp/toya/>

臼尻水産実験所 HP : <https://sites.google.com/view/usujiri-fisheries-station-hu/>

14. その他

各施設間の移動は、すべて教職員が運転するレンタカー等で行う。自家用車での移動は認められないので留意すること。詳細な日程、実習内容、交通案内、生活上の注意などに関しては、採択通知後に受講決定者にメールにて通知する。